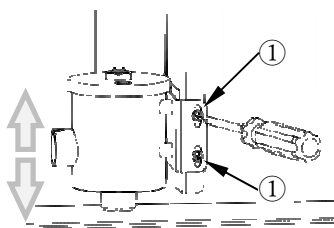
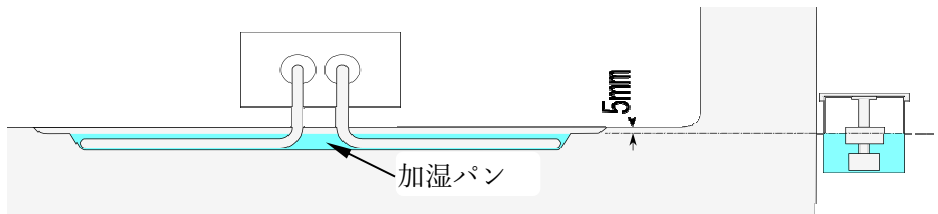


## 加湿パンの水位確認及び調整方法

加湿パン水位が内槽底面から 5mm 下となるように水位を調整して下さい。

レベルコントローラを①のネジをゆるめ上下に動かすことにより、加湿パンの水位調整ができます。



※水位確認および調整は、水位の安定を確認してから行って下さい。(温湿度運転開始後約 15 分)

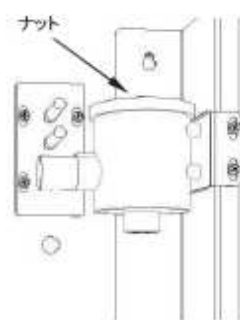
※加湿運転時に加湿パンから水が溢れ出ていないか確認ください。溢れていると消費水量が多くなります。

※調整のため、運転中にサービスパネルを開けるときは、感電、ヤケド、ケガに充分注意して下さい。

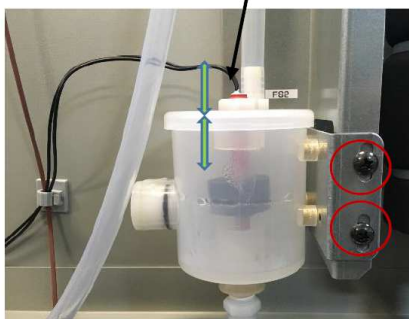
## ウィックパンの水位確認及び調整方法

槽内にウィックパンから水が溢れる場合は、レベルコントローラのフロートスイッチ(FS)の位置が上がり過ぎています。上蓋を外し、レベルコントローラのナットを緩め位置を下げて調整して下さい。

逆、ウィックが乾いてしまう場合は、レベルコントローラの位置が下がり過ぎています。上蓋を外し、レベルコントローラのナットを緩め位置を上げて調整して下さい。



調整後、FS固定ナットは確実に締めて下さい。



\* 水位が低ければFSを上方に移動する。

水位が高ければFSを下方に移動する。

**\* 水位調整の際、カップ固定金具を緩め、カップ自体を上下に動かさないで下さい。**

※水位確認および調整は、水位の安定を確認してから行って下さい。(温湿度運転開始後約 15 分)

※調整のため、運転中にサービスパネルを開けるときは、感電、ヤケド、ケガに充分注意して下さい。